



住きいの健康診断しませんか?

【対象:昭和56年5月以前建築住宅(※-部対象外有)】

阪神淡路大震災で被害の大きかった昭和56年5月 以前に着工された住宅を対象に、無料で簡易耐震診断 を行っています。お住まいの耐震性把握と、今後の維持 管理、リフォーム、耐震改修などについて、プロの診断 員によるアドバイスを受けることができます。

お申込みは市役所まで

申込み受付期間 4/14 (月) ~ 10/31(金)

对象者·对象住宅

対 象 者:口川西市内に対象となる住宅を所有する方

対象住宅:口昭和56年5月31日以前に着工された戸建、長屋、共同住宅

※ただし、以下の場合は対象外になります。

• H17.6.1 以降に増改築をした場合

• 延べ面積の過半が居住の用に供されていない場合

プレハブ工法、2×4工法又は丸太組工法の住宅である場合

↑全てチェックが入れば申込み可能です!無料の機会に是非!!

申込みに必要な書類

① 簡易耐震診断申込書

(申込み前に診断員へ連絡の上、内諾を得ていただく必要があります)

- ② 付近見取図(住宅地図等で、住宅の位置を確認できるもの)
- ③ 建築年が確認できる書類の写し(次のいずれか)
 - 建築時の確認通知書又は検査済証の写し
 - 建物の登記簿謄本の写し
 - 固定資産税評価証明書(建築年が記載されたもの)の写し



耐震診断の結果

評	点	(木造住宅の場合)

3 , ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,					
O.7 未満	O.7 以上 1.0 未満	1.0 以上 1.5 未満	1.5 以上		
危険	やや危険	一応安全	安全		

壁の量・配置、 筋交いの有無 から決まる数値

地盤•基礎状況、 X 建物形状、老朽度 から決まる数値

評点が低い場合は、「耐震改修」をご検討ください!

耐震改修に係る市の補助制度があります。詳細はお尋ねください。

【戸建て住宅の場合】

耐震改修

部分型耐震改修

補助額(定額) 50万円

建替え

補助額(定額) 100万円

防災ベッド

補助額(定額) 10万円

補助額(上限) 設計:20万円 改修:100万円

申込みから診断結果までの流れ

申込み

対象者 川西市内に対象となる住宅を所有する方

対象住宅

昭和56年5月31日以前に着工された住宅(戸建、長屋、共同)

・平成17年6月1日以後に増改築した住宅

- 過半以上が住宅以外として使用されている住宅
- •プレハブエ法、2×4工法又は丸太組工法の住宅

川西市が申込みに基づき診断員派遣の手続きをします

▼ 10日~2週間

診断員が申込者へ診断日時調整のご連絡をします

10日~2週間(診断員との都合による)

知事が認定した簡易耐震診断員のうち、「簡易耐震診断推進事業 耐震診断技術者名簿(以下「登録簿」という)に登録された者で、登録簿またはそれに代わり川西市が HP 等で公表している名簿から申込者が選定した者

診断員とは・・・兵庫県簡易耐震診断 員認定制度実施要領に基づき兵庫県

診断員派遣

Ш

西

市

か

ら申込者に

診

断結果

 \mathcal{O}

報告書を送

付

現地調査

- ・診断員がお住まいを訪問し、屋根裏から基礎まで、お住まいの状況を現地で調査します。
- ・現地調査では、目視と図面により「地盤・基礎の状況」「建物の形 状」「壁の配置・割合」「筋交いの有無」「老朽度」を診断します。
- 現地調査にかかる時間は**概ね2~3時間**程度です。

▶ 2週間~1ヶ月

診断員が川西市へ耐震診断報告書を提出します



2週間~1ヶ月

診断結果

簡易耐震診断の報告書には、お住まいの耐震性を表した「評点」と調査した診断員からの「所見」が記入されています。

評点は、1.0(木造の場合)が現在の耐震基準に相当します。所見欄では「調査結果の概要」「改善のポイント」「建築士による耐震改修のアドバイス」等をまとめています。

評 点 (木造住宅の場合)0.7 以上1.0 以上

 0.7
 0.7 以上
 1.0 以上
 1.5 未満

 1.0 未満
 1.5 未満
 以上

 危険
 やや危険
 一応安全
 安全

		の耐震診 ^{金太郎 株}	\$65 4	- 86 8) OS	000#\$	
			20 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	を含名 条件号 (一 条件号 計元的前令 関記を与	〇〇〇〇 -板)第の 0000-00-0	0000 5
			IS!	fie 2	000	0 1
なお、この保 お願い。また	4-Pit	耐震器的に対しました。 収益対点での移断状态	終! 結果は次のとおりで ですので、その後の	た。 操年労化に対	しては十分	な作分を残る
なお、この保	4:≘i±	収益分析での終終状況 - 単一日	終 結果は次のとおりで ですので、その後の げ 立	か。 対象 対象 対象 対象 対象 対象 対象 対象 対象 対象 対象 対象 対象		な推対正珠を 所 点
なお、この保 お願い。また	4:≘i±	収益 時点での診断状況	終! 結果は次のとおりで ですので、その後の	た。 操年労化に対	(Lでは十分) 日	な作分を残る
なお、この様 tasts まs お合成の	속골lt	収益時点での移断状態 場 日 A. 助登・基礎	終日 結果は次のとおりで ですので、その後の け 立 1.00	た。 曜年労化に対 項 D. 粉理	(Lでは十分) 日	が が 100
なお、この様 tasts まs お合成の	告書は 終 点 人 発	状立時点での移断状態 排 日 A. 地建・基礎 B. 建物の形状	総集は次のとおりで ですので、その後の 呼 c. 1.00 1.00	た。 経年労化に対 項 D. 移理 E. 壁の割を F. 名村間	(しては十分) ロ s	が作力で注意 が、か 100 070

				l		/	
総合評点	評	項 目	評点	項 目	評点		
0.70 点 内容	A. 地盤·基礎	1.00	D. 筋違	1.00			
		B. 建物の形状	1.00	E. 壁の割合	0.70		
	谷	C. 壁の配置	1.00	F. 老朽度	1.00		
総合評点は上欄のA×B×C×D×E×Fの計算結果となっています。							
	総の	1. 5以上		安全です			
合める	1. 0以上~1. 5未満	1.0以上~1.5未満					
	〇 0.7以上~1.0未満	i	やや危険です				
点 9			0 = + '#		かはまま はまずは のないびょ リナナ		

所見

評点

詳細については、お問い合わせください。



川西市役所 5階 住宅政策課

Tel: (072) 740-1205(直通)

Mail: kawa0207@city.kawanishi.lg.jp

倒壊または大破壊の危険があります



市ホームページ